

- ② 進む複合施設の整備
- ③ 外部評価に参加しよう
- ④-⑤ 特集 近くで楽しむ厚木の夏
- ⑥-⑧ 街の話題/コラム/お知らせ

夏の夜空に

輝く星

一面に広がる水田にカエルの鳴き声が響き渡る中、夜風が稲を揺らし、水面に映る街明かりを波打たせます。空に目を移すと、無数の星が輝きを放っています。

星の周回の中心に見える「北極星」。地球からはるか遠くにある北極星の光は、431年の時間を掛けて私たちの元に届いています。感染症の影響で遠くに足を運びにくい今年の夏。いつもとは少し目線を変えて、厚木で夏の思い出をつくりませんか。

《4・5面に関連記事》

流星群を 見てみよう ペルセウス座流星群

今年は月明かりが弱く、流れ星が見やすい条件です。晴れていて、暗い場所なら1時間に70個ほど見られるかもしれません。

見ごろ 8月12日夜～13日明け方

問子ども科学館 ☎221-4152

東京農業大学入口交差点付近で撮影

Q Zoom Up

本厚木駅周辺のまちづくり

進む複合施設の整備

市では、厚木バスセンターの東側に、図書館、（仮称）未来館、市庁舎などの複合施設の整備を計画しています。6月には、基本設計の受注候補者が決定。多くの人が集い交流できる施設になるよう、準備を進めていきます。

本厚木駅の周辺は、多くの人の往来があるまちの玄関口です。市では2012年度「歩いて楽しいまち」をテーマとした中心市街地の全体構想を策定。それを基に複合施設整備の検討を始め、19年度に施設規模や機能、事業費、スケジュールなどを基本計画としてまとめました。

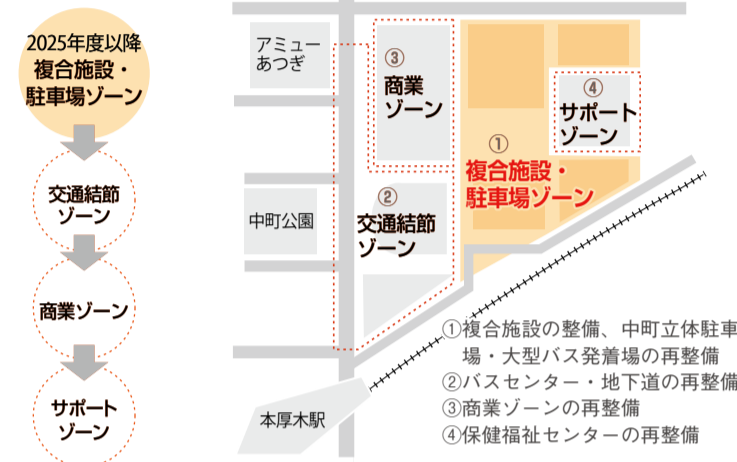
基本設計の受注候補者が決定

6月中旬、市では複合施設の配置や工事費の概算、整備スケジュールなどを定める基本設計の受注候補者を決めました。参加表明があった10者のうち、一次審査を通過した5者の提案を、大学教授などの有識者でつくる技術提案書特定委員会が審査。委員間での協議を経て、受注候補者が決まりました（下欄参照）。



整備予定地

整備スケジュール



国や県の施設も入居し利便性向上

複合施設は、図書館、子ども科学館の機能を備えた（仮称）未来館、市庁舎、消防本部に加え、国・県の行政機関も入居計画です。市庁舎と一体に整備することで、利便性を高めます。現在、県政総合センターなどに加え、国は厚木労働基準監督署と厚木公共職業安定所が入居予定となっています。市では、皆さんがより快適に利用できるよう、複合施設整備後も引き続き、バスセンターや駐車場、周辺道路などの整備を進めます（上図参照）。

魅力ある中心市街地に

本厚木駅周辺の中心市街地は、まち

基本設計の受注候補者決定

提案者5者を対象に二次審査を実施し、基本設計の受注候補者が決まりました。契約締結後、来年9月末までに基本設計を完了します。

受注候補者

石本建築事務所・石上純也建築設計事務所設計共同企業体

複合施設整備の基本理念

「いい日々、いい時間。」

いきいきと生きる日々、すてきな時間を過ごすことができるサードプレイスを目指して

基本方針

- ① 誰もが訪れやすく、一人一人に合わせたサービスを提供する施設
- ② あらゆる世代の皆様にとっての居場所や気付きの場となる施設
- ③ 複合化によるメリットをいかし、絶え間ない交流、活動が生まれる施設
- ④ 将来の変化に柔軟に対応し、長きにわたり利用することができる施設
- ⑤ 中心市街地のシンボルとして誇りと愛着を感じることができる施設



プロポーザル方式の二次審査で提案されたイメージ図

※プロポーザル方式は、最も適切な想像力や技術力、経験、実績などを持つ「提案者」を選ぶための選定方法で、提案内容が設計案となるものではありません。

機能	主な用途
連携	案内・相談、子育て家庭関連スペース、金融機関など
図書館	開架・閲覧・書庫エリアなど
（仮称）未来館	プラネタリウム、特別展示など
市庁舎	窓口・事務・議会・災害対策機能など
消防本部	事務機能、その他諸室など
国・県の行政機関など	県政総合センターや公共職業安定所など

のにぎわいを生む拠点です。4月には、本厚木駅南口の再開発事業が完了し供用を開始。今後は本厚木駅北口周辺の再整備も計画されるなど、中心市街地全体が新しく生まれ変わろうとしています。

中心市街地のまちづくりはこれまで、ワークショップや意見交換会など、多くの皆さんの声を取り入れながら進めてきました。今後も、整備に当たっては、市民の皆さんから思いを聞く機会を設けていきます（下欄参照）。魅力あふれるまちを、新しい世代につないでいくため、皆さんの参加をお待ちしています。

参加者募集 本厚木駅周辺の歩いて楽しいまちづくりを考えるワークショップ

目指すまちの姿や実現方法などを考えてみませんか。

日時 9月25日 13～18時
10月23日 10～16時
11月27日 13～18時

場所 市役所第二庁舎

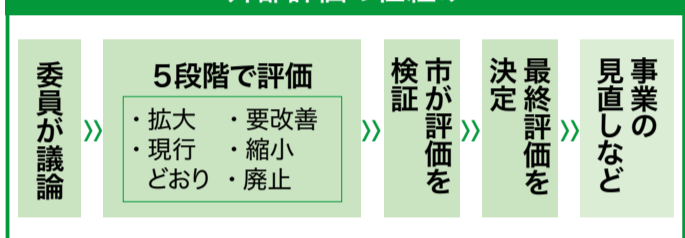
対象 全3回に参加できる市内在住在勤在学の16歳以上20人
市街地整備課や公民館、市HPにある申込書を、直接または郵送、Eメールで8月25日（必着）までに〒243-8511市街地整備課☎225-2470・✉5000@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選。





スマートフォンやパソコンからも視聴できる

外部評価の仕組み



Zoom Up

8月28・29日に市の事業を点検 外部評価に参加しよう

暮らしやすいまちで在り続けるためには、事業が適切に実施されているか定期的な見直しが必要です。外部評価は、市民の皆さんや学識経験者などが市の事業を評価する仕組みです。皆さんも意見を寄せてみませんか。

市が実施する、防災や子育て、ごみ処理や道路整備などの多岐にわたる事業は、私たちの暮らしに深く関わっています。皆さんにとって住みよいまちで在り続けるため、2008年度に事業を客観的な視点で評価し、見直しにつなげる外部評価の仕組みを作りました。これまで153件の事業が対象となり、評価を受けています。

専門家や市民が意見

外部評価は、地方自治や政治学の専門家、公募した市民などで行く外部評価委員が、市の担当課の説明を受けて議論。対象者や予算などを増やすべきとするものは「拡大」、目的が達成されたと考えられるものは「廃止」など、5段階の評価（左欄参照）をします。事業の内容や方法、予算などが、現在の社会情勢に合っているか、市民ニーズに込えているかを判断し、事業の改善につなげます。

結果を踏まえ事業を改善

昨年度は、放置自転車・不法投棄の

対策と、観光に関する三つの事業を評価しました。放置自転車対策事業は、駅前の放置自転車が以前より減っていることを踏まえ「整理員の巡回頻度やエリアなどを見直し、事業の縮小を検討すべき」と評価。21年度は、整理員の巡回時間を削減しました。

まちづくりに意見を

評価する事業は、総合計画で決めた目標に対する達成度や、市民の皆さんの満足度などの評価結果を踏まえて選びます。今回の対象事業は6件（左欄参照）。子育てや高齢者福祉、防災に関わる事業です。

傍聴は、スマートフォンやパソコンなどで簡単にでき（下欄参照）、放送中は対象事業の意見や評価を電子投票できます。

市には他にも、パブリックコメントや意見交換会など、市民の皆さんから意見を聞く仕組みがあります。まちづくりの主役は、市民の皆さんです。意見を寄せて、より住みやすい厚木にしていきたいと思います。

問行政経営課 ☎25-2160

評価対象の事業（各50分）

8月28日	13時～	放課後児童クラブ運営	こども育成課
	14時～	小・中学校ICT化推進	教育総務課
	15時～	小・中学校保護者負担軽減	学務課
8月29日	13時～	児童館維持管理	青少年課
	14時～	老人憩の家維持管理	地域包括ケア推進課
	15時～	地域防災力強化	危機管理課



コロナワクチンのお知らせ

キャンセル情報を ラインで発信

集団接種会場でキャンセルが発生した場合、空き情報をお知らせします。市公式アカウントを友だち登録してください。

①スマートフォンなどにラインのアプリを入れる

「App Store」または「Google Play」で「LINE」を検索し、インストール。ユーザー登録をする



②市公式アカウントを友だち登録

「ホーム」上部の検索窓にID「atsugi_city」を入力または右欄の二次元バーコードから友だち登録



公式アカウント

③受信設定

トーク画面の「受信設定」→「お知らせ受信設定」を押す。「市からのお知らせ」「医療・保健・福祉」がオン（青色）になっていることを確認する。オフ（白色）の場合はボタンを押して青色にし、「設定」を押す



④空き情報が届いたら、予約サイト・予約専用ダイヤルへ

☎050-3198-0218 (24時間対応)



予約サイト

問市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ☎0570-054-666

外部評価 配信を見るには？



家で動画を視聴し、電子投票できます。パソコンやスマートフォンから参加してください。
問行政経営課 ☎25-2160

①市ホームページにアクセス

右欄の二次元バーコードまたは検索で市ホームページにアクセス

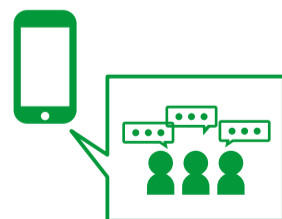
厚木市 外部評価

検索



②動画を視聴

「厚木市市民参加型外部評価を視聴する」をクリックし、動画視聴のページに移動。開始時間になると、議論の中継が始まる



③意見を投稿

①のページに戻り「投票及びタイムスケジュール」の事業名をタップして投票画面を開き、意見を送信。投票できるのは、対象事業の放送中





自分で花火実験

おうちで実験

不思議な現象を楽しみながら、実験結果の予想や理由を考えてみよう。自由研究のテーマにもぴったり。

●子ども科学館 ☎221-4152

実験！火薬を使わない線香花火

火薬を使わず、身近にある物で作れます。

■用意するもの

- ・紙 ・割り箸 ・ハサミ
- ・セロハンテープ
- ・鉄粉(カイロの中身をこした細かい粉)
- ・リップクリーム(スティックのりでも可)
- ・水の入ったバケツなどの容器
- ・着火ライターなど火をつける物



■手順(必ず保護者の方と一緒にやりましょう)

- 紙を15センチ×13センチ程度の大きさに切る
- 切った紙を割り箸の先端部分にセロハンテープで貼る
- 紙の片面にリップクリームを塗る
- リップクリームを付けた面に鉄粉をつける
- 水の入った容器の上に④を準備する
- 部屋を暗くし、鉄粉の付いた紙に火をつけると...



子ども科学館 菅原 賢

なぜ火薬がなくても花火ができるの？

鉄は空気中の酸素と結び付くことで燃えます。細かい粉にすると隙間に酸素が入り、より燃えやすくなります。

花火が赤や緑など色鮮やかなのは、火薬の中に混ぜたナトリウムやカリウムなど物質により決まった色の光を放つからです。

花火と流れ星には関係性がある！？

宇宙から猛スピードで飛んできた小さな石のような物体が地球の空気とぶつかり、光を放つのが流れ星です。オレンジや緑などの色が見られることもあり、その色は花火と同じで、物体に含まれる物質によって決まります。花火と流れ星が放つ光には関係があるのです。

プレゼント
第1弾

プラネタリウム観覧で実験材料をプレゼント

プラネタリウムを観覧した方に花火実験の材料となる鉄粉をプレゼントします。

対象期間 8月7・8日

参加方法 対象期間内のプラネタリウム観覧チケットを直接、子ども科学館へ。先着200人。



◀実験・工作や流星群の動画など子ども科学館HPで公開中

近くで楽しむ 厚木の夏



家庭教育とは

全ての教育の出発点で、家庭で生活習慣や人への思いやりなどを学ぶのが家庭教育です。家族や地域の人との関わりの中で、基本的な子どもの生きる力が育まれます。

●社会教育課 ☎225-2513

みんなで楽しむ伝承遊び

親から子へ、代々伝わってきた遊び。素朴な楽しさを知ることが、新たな遊びの発見にもつながります。大人の方でも子どもたちと一緒に遊んでみよう。

お手玉



中身は小豆や数珠玉など。「あんたがたどこさ」の歌に合わせてお手玉を渡すなど遊び方はたくさん

こま回し

指やひもを使って回す。回っている時間や数を競うことも



けん玉遊びを楽しむ

家族でチャレンジ

伝承遊びは何人でも楽しめます。おもちゃの数を増やしたり、リズムを早くすることで難しさも変わります。目標を決めて挑戦してみましょう。



あつぎに伝わるじゃんけん

出す手は4種類。その出し手で勝敗を決めるものではありません。

《遊び方》①みんなで円になる②「お皿」「お箸」「ぼた餅」「団子」と言いながら順に手を変える③②を繰り返して、徐々にテンポを早める④動作を間違えた人は円から抜け、最後に残った人が勝ち



郷土博物館 桃 真史

セミの見つけ方

種類によって鳴き方が違うため、鳴き声が聞こえる方向を探しましょう。抜け殻は、木の葉や幹に付くことが多いので、葉の裏もよくチェックしてください。

セミの羽化を見よう

20時頃に公園に行く、幼虫の羽化が見られるかもしれません。羽化の最中は、触らずに見守りましょう。



公園で遊ぶ

市内の公園は、それぞれ違った魅力があり、セミやバッタなど虫もたくさん見つけられます。

●公園緑地課 ☎225-2410



あさひ公園

2020年にリニューアル。ターザンロープや大きな遊具、フェンスで囲まれた幼児用の遊具もある

あつぎこどもの森公園

森の中を歩く日本一長い空中回廊や長さ106メートルの滑り台があり、自然に囲まれている



ほうさいの丘公園

ローラー滑り台や芝生の広場などがあり、夏には水遊びもできる大きな公園



あつぎ 元気Wave 8/1～CATVで放送

セミの抜け殻に興味津々

セミを見つけよう

公園や山など樹木がある場所では、たくさんのセミや抜け殻が見つかります。厚木にすむセミを探してみよう。 ●あつぎ郷土博物館 ☎225-2515

夏に見つけられる8種類のセミ (数字は全長)

クマゼミ セミ度★★★★★ 60～70センチ ツヤのある黒色で、羽が透ける。「シャアシャア」と甲高く鳴く	エゾゼミ セミ度★★★★ 56～65センチ 背中に逆M字の模様があり、羽は透ける。「ビィー」と低い声で鳴く
コエゾゼミ セミ度★★★★ 45～54センチ 特徴や鳴き声はエゾゼミと同じ。体はエゾゼミよりも小さい	ヒグラシ セミ度★★★ 41～50センチ 体は茶色。羽に黒っぽい模様が2列あり「カナカナ」と寂しげに鳴く
ニイニゼミ セミ度★★ 32～40センチ 体は茶色で不透明な羽に黒色のまだら模様がある。「ジー、ニー」と鳴く	ミンミンゼミ セミ度★★ 55～63センチ 背中に緑色が混じり、羽が透ける。「ミーンミンミンミン」と元気に鳴く
アブラゼミ セミ度★ 53～60センチ 体は黒色で白色の模様があり、羽は茶色い。「ジー」と元気に鳴く	ツクツクボウシ セミ度★★ 41～50センチ 黒色で所々に緑色が混じる。羽に黒っぽい模様が1列あり「オーシンツクツク」と鳴く

プレゼント
第2弾

ワークシートを完成させてプレゼント

セミ捕りやクイズにチャレンジ！全て達成で特製下敷き「あつぎのむしずかん」をプレゼントします。

対象期間 8月15日～9月15日
参加方法 8月1日以降に博物館HPに掲載するワークシートに答えを書き、直接、博物館へ。先着50人。



◀博物館HPはこちら

星空と、夜更かししよう 8月1～7日はスター・ウィーク

スター・ウィークって？

子どもから大人まで星空に親しんでもらう週間です。

1面の写真

420枚の写真を重ね、星の軌跡を描いています。北極星を中心に星が動いているのが分かります。

厚木の夜空に輝く星

写真に映るたくさんの星は、巨大なガスの塊が輝いている「恒星」と呼ばれる天体です。写真のほぼ中央、星が描く円の中心で、ひととき輝いて見える星が北極星。厚木でもたくさんの星が見られます。晴れた日に星空を眺めてみてはいかがでしょうか。



NPO法人 日本わらべうた協会 理事長 田村洋子さん(71)

大人から子どもたちへ伝える

伝承遊びは特別な体験ではなく、日常的な遊びです。指先を使った動きやリズム感、バランス能力など、子どもの成長に必要な動作がたくさん取り入れられています。遊び方は子どもたちが自由に考えられるので、コロナ禍でも触れ合わない工夫ができます。伝承遊びには、電子ゲームとは違った楽しさがあります。どちらの遊びも楽しむことで、心と体のバランスも保たれるのではないのでしょうか。

尊い命を救うために

熱海土砂災害へ厚木市消防から援助隊が出動



大量の土砂に埋もれる車両内を検索する隊員

熱海市で発生した土砂災害の救助活動のため、県内の消防が「緊急消防援助隊神奈川県隊」を結成し、7月3日に1次派遣隊が出動しました。厚木市からは救助隊と後方支援隊が出動し、12日までで総勢35人の隊員を派遣。がれきの撤去や行方不明者の検索活動などに当たりました。任務に当たった警備第一課救助小隊の大坪高広隊長（48）は「家が倒壊し、土砂が堆積した過酷な現場だった。活動中にも天気急変や土砂災害の発生で中断することもあるが、命を助けるため全力で救助に当たった」と話しました。

学生の発想でまちを活性化

あつぎにぎわいアドベンチャー隊の任命式を開催

市内5大学の学生が市街地の活性化に取り組む「あつぎにぎわいアドベンチャー隊」の任命式を、オンラインで開催しました。小林市長が任命書を読み上げ、学生34人に伝達しました。アドベンチャー隊は、商店会などでつくる「まちなか活性化プロジェクト」の発案で2008年に発足。ハロウィーンイベントや飲食店マップ作りなど学生の目線で活動してきました。昨年は、感染防止対策に取り組み市内店舗を応援しようと店舗紹介の動画を作り公開。リーダーの東京工芸大学2年岩瀬広虎さんは「今年もみんなの共感が得られるような企画を考え、厚木を盛り上げたい」と話しました。



画面越しに任命書を伝達した

全国大会で大健闘

全国大会準優勝を市長に報告

緑ヶ丘小学校2年生の川田幸さん（8）が、3月に開催された大会「カラテドリムフェスティバル2020」で準優勝したことを市長に報告しました。川田さんが準優勝したのは組手小学1年生女子の部。両親や妹と共に市役所を訪れ、トロフィーを披露した他、4歳から空手を続けていることや、日頃から休まずに練習に取り組んでいることなどを話しました。川田さんは「準優勝できてうれしい」と笑顔を見せ、今年12月に開催される全国大会に向けて「次は優勝を目指して練習をがんばりたい」と話しました。市長は「けがに気を付けて頑張ってください」とエールを送りました。



得意の上段回し蹴りを披露する川田さん

81人がつないだ平和への思い

聖火をつなぐ点火セレモニーを開催

県内の公道で実施する予定だった聖火リレーの代わりに、点火セレモニーが6月28日から開催されました。セレモニーは3日間行われ、29日は相模原市で開催。厚木市を含む6市を走行予定だった81人が、舞台上でトーチを合わせて火を渡す「トーチキス」で聖火をつなぎました。最後の走者は大きな聖火皿に火を灯し、翌日の会場となる横浜市へ運ばれました。



特設ステージを舞台に関係者のみで開催された

アツギ X ニュージーランド HOST TOWN 通信



NZ代表チームの動画を公開
JOURNEY TO TOKYO
~ATSUGI INSIDE STORY MOVIE~

7月4～17日に東京大会の事前キャンプを受け入れていた、サッカーNZ代表チームの様子やホストタウン交流事業のドキュメンタリームービーを市公式YouTubeチャンネルで公開しています。

新型コロナウイルス感染症対策のため、厳しい条件の下でキャンプするチームの様子や、普段見られない選手の表情が見られます。その他にも、キャンプを裏側から支えるホテルやスポンサー企業、ボランティアの方のインタビューなど、さまざまな角度から映し出しています。貴重な映像も多いので、ぜひご覧ください。



荻野運動公園での練習の様子

動画はこちら▶



東京オリンピック・パラリンピック（東京五輪）に向けて、ホストタウンとなったニュージーランドとの交流事業を紹介します。

厚木市に適用されている、まん延防止等重点措置が再延長となりました。県内でも、政令市以外で延長されたのは本市のみであり、大変重く受け止めています。市内では20～40代を中心に新規感染者が増加傾向にあり、油断できない状況が続いています。

8月1日から、12～64歳の方へのワクチンの集団接種が始まりました。これに合わせ市では、イオン厚

大規模接種会場設置への支援を求めたものです。国や県とはこれからも連携を密にし、円滑な接種に努めていきます。

ワクチンは高い予防効果が期待されていますが、接種後でもマスク着用や手洗いなど基本的な感染対策を徹底することが大切です。今後皆さんの命と生活を守るため、市も全力で対応に当たります。力を合わせて乗り越えていきましょう。



記者会見でワクチン接種のスケジュールを説明

本店に大規模接種会場を新設し、市民の皆さんへいち早くワクチンを届けられる体制を整えました。さらに、より強い接種体制を築くため、6月にワクチン接種事業に関する緊急要望書を県に提出しました。ワクチンの安定した供給と、

タウンガイド

8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

☎=申し込み ☎=問い合わせ ☎=電話番号
 ☎=ファクス番号 ☎=Eメール HP=ホームページ
 ○=講座予約システム(○印の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「○印」と記されたものは、申し込み可)
 市役所への郵便物は「〒243-8511〇〇課」で届きます。

あつぎのしゃしん。



「厚木の街並み」

#6月13日撮影
 #ミニチュア写真
 #市役所第二庁舎から
 #niceatsugi
 広報課公式インスタグラムで公開中



新型コロナウイルス感染症に関する県の相談窓口

新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル(24時間対応)

感染の不安のある方、健康・医療の相談、診療ができる医療機関の案内など

☎0570-056-774

新型コロナウイルスの影響で掲載の催しが中止となる場合や、利用に制限のある施設があります。市HPで随時お知らせします。

神奈川工科大学厚木市子ども科学館の催し

■字幕付きプラネタリウム「はやぶさ2・小惑星リュウグウへの旅」

①8月21日②9月18日、13時30分～14時10分。日本語字幕とナレーション付きの番組。定員25人。200円(中学生以下50円)。☎2013036

■プラネタリウム特別番組「銀河クルージング」

8月22日、13時30分～14時10分。双眼鏡で銀河や星団を楽しむ。定員25人。200円(中学生以下50円)。☎2113011

■アロマプラネタリウム・夏「大人のための癒しの時間」

8月28日、18～19時。アロマと安らぎの音楽などを楽しむ。15歳以上25人(中学生は除く)。200円。☎2113013

いずれも☎当日9時から観覧券を販売。会場、問い合わせは子ども科学館☎221-4152。

平和のための展示会

8月5～9日、10～17時。あつぎ市民交流プラザ。市民の皆さんが平和への思いを描いた絵やメッセージ、沖縄県平和祈念資料館の資料

ファミリー・サポート・センター 提供会員を募集



地域で育児のお手伝いをする提供会員を募集します。

☎子育て支援センター☎225-2922

《対象》市内在住で子どもの一時的な預かりや、保育施設への送迎などができ、講習会(下欄参照)が受講できる方

☎事務局にある申込書に証明写真2枚を添えて8月20日までに直接ファミリー・サポート・センター☎225-2933へ。☎2112012

子育てアドバイザー(子育て支援ボランティア)講習会 無料

《日時》9月8・16・28日(全3回) 9～17時

《場所》あつぎ市民交流プラザ他

《対象》市内在住で地域の子育て支援にボランティアとして活動したい方20人。託児あり(1歳以上5人。8月20日までに電話で予約。先着順)

別途、保育所実習(半日)が必要。全課程修了者に認定証を交付。

☎8月20日までに子育て支援センターへ。先着順。☎☎2112009

などを展示。無料。☎当日直接会場へ。☎福祉総務課☎225-2200。

少年少女フェスティバル

9月12日(雨天中止)、①11時～②13時～。ぼうさいの丘公園。紙飛行機・かざぐるま・缶バッジ作りやウオークラリーなど。各回70人。無料。☎8月27日までに青少年課☎225-2580へ。抽選。☎☎2159001②2159002

児童扶養手当・特別児童扶養手当現況届の提出を

現況届は、前年の所得や子どもの養育状況などを確認するものです。受給している方は、必ず届け出てください。提出方法など詳し

くは、対象者に郵送で通知します。

《期間》児童扶養手当＝8月31日まで。特別児童扶養手当＝8月12日～9月13日。☎子育て給付課☎225-2241。8月21・28日は8時30分～12時も受け付け。

本厚木駅連絡所を臨時休業

8月17・18日は駅ビル休館のため、連絡所業務と観光案内所業務を休業します。☎市民課☎225-2110。

8月10日は「道の日」

ルールやマナーを守り、安全で快適な道路にしましょう。損傷などを見つけたら、市へ通報してください。通報にはスマ報が便利です。☎道路管理課☎225-2300。

被爆樹クスノキ

長崎市から贈られ、6年前に厚木中央公園に植樹した被爆樹木二世のクスノキが成長しています。☎福祉総務課☎225-2200。



《意見交換会》

■公共施設最適化基本計画の改定・公共施設個別施設計画の策定

①8月22日、10時30分～。荻野運動公園②8月26日、19時～。市役所本庁舎③8月28日、10時30分～。ぼうさいの丘公園。②は手話通訳・要約筆記あり。☎電話またはファクス、Eメールに意見交換会名、住所、氏名、電話番号を書き、8月①20日②25日③27日までに行政経営課☎225-2099・☎225-3732・☎0600@city.atsugi.kanagawa.jpへ。

作品募集

あつぎ鮎まつりデザインコンクール

次回の「あつぎ鮎まつり」のポスターやTシャツに使用するデザインのコンクールを開催します。☎観光振興課☎225-2820

■絵画の部

内容 ポスターやうちわ、花火プログラムの表紙を飾る絵
 賞 最優秀賞3点、優秀賞6点

■あゆコロちゃん衣装デザインの部

内容 あゆコロちゃんの衣装のデザイン
 賞 最優秀賞1点、優秀賞3点

■ロゴマークデザインの部

内容 スタッフTシャツなどにプリントする鮎まつりのロゴマーク
 賞 最優秀賞1点、優秀賞3点

◆花火玉デザインの部

内容 観光協会で花火玉(火薬なし)を受け取りデコレーション。参加費500円(材料代)
 賞 おもしろいで賞など

※各部門のテーマや画材、作品の規格など詳しくは市HPに掲載。

☎観光協会や観光振興課、市HPにある応募用紙と作品を直接観光協会へ提出、または郵送、Eメールで8月2日～9月24日(必着)に〒243-8511観光振興課☎3850@city.atsugi.kanagawa.jpへ(◆は窓口のみ)。

イベント
中止

あつぎ鮎まつり／あつぎハロウィーン／にぎわい爆発！あつぎ国際大道芸

秋に予定していたイベントを新型コロナウイルス感染防止のため中止します。☎観光振興課☎225-2820

ホット

インターネットモニターからの意見を紹介



インターネットモニター募集中

厚木市 インターネットモニター 検索

☎広報課☎225-2043

7月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆災害時の避難情報が分かりやすくなり被害拡大が抑えられることを期待／30代男性 ◆熱中症の恐ろしさと対策を改めて確認できた／40代女性 ◆電子決済の導入は素晴らしい／60代男性 ◆ナラ枯れ被害対策は参考になった。里山を維持管理している方々に感謝するとともに一人一人が自然の中で生かされていることを改めて感じた／70代男性 ◆観光マップを使って名所をチェックし足を運んでみたい／30代女性

編集後記

伝承遊びや実験など、子どもの頃を思い出しながら取材しました。実際にお手玉やけん玉をやってみると難しく、気付くと夢中になっていました。古くから伝わる遊びには意味があり、途絶えさせず次の代へと伝えていくことが私たち大人の役目だと感じました。感染症の影響がある中でも、楽しみ方はたくさんあります。私も今年の夏は、家族と厚木で楽しい時間を過ごしたいと思います／森

作品募集

広報写真コンクール

「笑顔になれるあつぎ」をテーマに、市内での思い出の場面や景観など、厚木の魅力が詰まった写真を募集します。素敵な瞬間を切り取って応募しませんか。 ☎広報課 ☎225-2040

応募要件 《2部門共通》

2021年1月1日～12月31日に市内で撮影した未発表作品。被写体の肖像権などは、応募者が承諾を得る ※入賞作品の使用権は、主催者に属します

一般部門 《賞》 市長賞、神奈川新聞社賞など

- ・六つ切り、ワイド六つ切り、A4サイズにプリント（著しい合成・加工やパノラマ写真は不可）
- ・応募は1人3点まで（組み写真は不可）

☎広報課や市HPなどにある応募票と作品を、直接または郵送で22年1月7日（必着）までに〒243-8511広報課へ。作品は返却しません。

Instagram部門 《賞》 市長賞、入選

- ・スタンプや文字入れなどの著しい加工は不可
- ・応募は1人何点でも可（組み写真は不可）

☎スマートフォンでアプリ「Instagram」をインストールし、「atsugi_city」をフォロー。22年1月7日までに、ハッシュタグ「#niceatsugi2021フォトコン」を付けて写真を投稿。



あつぎ 元気Wave
8/1～CATVで放送

詳しくは

厚木市 広報写真コンクール

検索

自然歳時記

● アブラゼミ ●
セミ科

アブラゼミは、全長55㎜ほど。「ジリジリジリ」と油が熱くなるような鳴き声をするのが名の由来。羽全体が茶褐色、サクラやミズキなどに産卵／飯山、ハナミズキの幹で見つけた。 写真 松本夏輝・文 吉田文雄



公園の樹木は、ケヤキ、クスノキ、サクラ、ハナミズキなど多様である。7月、涼しげなニイニゼミとヒグラシの声が聞こえてくる。アブラゼミは、5年ほど地中で幼虫の期間を過ごし盛夏に神秘的な羽化をする。セミ捕りをしている子どもたちは、にぎやかに鳴くアブラゼミとミンミンゼミの声に興味津々。遠くから暑さを

を吹き飛ばすように元気なクマゼミの声が聞こえると駆け足で移動した。ハナミズキのそばに来ると「アブラゼミが交尾しているよ」と教えてくれた。幹の色に似ているなど思っていたら「身を隠すための擬態で工夫して生きている」との言葉。ふと聞いた子どもの言葉に、科学への興味深さと時代の進歩を感じた。

厚木市の人口
(7月1日現在)

世帯数 10万1386世帯 (前月比93世帯増)

人口 22万3990人 (前月比26人増) 男11万5439人・女10万8551人